

令和4年11月教育委員会会議定例会 議事日程

日時：令和4年11月25日（金）
午後2時から
場所：市役所第二庁舎第2会議室

開 会

1 議決事項

- 議案第1号 四街道市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について
- 議案第2号 四街道市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令の制定について
- 議案第3号 四街道市教育委員会表彰規程の一部を改正する訓令の制定について
- 議案第4号 令和4年度四街道市一般会計補正予算（第7号）（教育委員会所管分）について

2 報告事項

- （1）委員報告事項
- （2）事務局報告事項
- （3）11月の行事報告及び12月の行事予定について

3 その他

閉 会

令和4年11月四街道市教育委員会会議定例会 会議録

日 時 令和4年11月25日(金) 午後2時～午後3時05分

場 所 四街道市役所第二庁舎第2会議室

出席委員 教 育 長 府川 雅司
委 員 小舘 修
委 員 豊田 恵子
委 員 池田 肇
委 員 秋山 伸子

出席職員 教 育 部 長 石川 智彦
教 育 部 副 参 事 真田 裕之
教 育 総 務 課 長 荒木 寿久
学 務 課 長 飯村 典秀
指 導 課 長 池田 覚
社 会 教 育 課 長 久保木直樹
ス ポ ー ツ 青 少 年 課 長 田中 紀道
図 書 館 長 小野日実子
青少年育成センター所長 鶴田 和則

傍聴人 1名

開会宣言

教 育 長

○教育長 ただいまの出席者は5名です。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により会議は成立しましたので、令和4年11月四街道市教育委員会会議定例会を開会します。

今回の会議録署名人は、教育委員会会議規則第26条により秋山委員にお願いいたします。

加えて会議は、新型コロナウイルス感染症対策として、入室時の手指消毒や窓開けによる換気、会議時間短縮に向けた議事日程の簡素化等に取り組んでおりますので、ご理解くださるようお願いいたします。

1. 議決事項

議案第1号 四街道市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について

教育総務課

○教育長 それでは、議事日程により会議を進めます。

議事日程1、議決事項に入ります。

議案第1号 四街道市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定についてを議題とします。

事務局より説明をお願いします。

荒木教育総務課長、お願いします。

〈提案理由の説明〉

○**教育総務課長** 議案第1号についてご説明します。資料1—1を御覧ください。議案第1号 四街道市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定については、四街道市教育委員会行政組織規則第8条第2号の規定により、教育委員会の議決を求めるものです。

本案は、市の組織機構改革方針に基づき、図書館の所属する事務局の部課を変更するため、所要の規定を整備する必要が生じたことから提案するものです。

資料1—2は、改め文です。

資料1—3を御覧ください。こちらが新旧対照表です。右側が現行で、左側が改正案です。表の教育機関名の2つ目ですが、図書館の所属する事務局の部課名を「教育部」から「教育部社会教育課」へ変更するものです。こちらの内容を補足いたしますと、市の組織機構改革方針では、簡素で効率的な組織、組織力を最大限に発揮できる組織を目指すこととされ、市全体で組織機構の見直しが段階的に進められております。具体的な検討の中で組織の統合や出先機関の長の兼務が示され、教育部の組織再編として、来年度社会教育課と図書館の統合を実施するものです。ご審議のほどよろしく願いいたします。

【質疑応答】

○**教育長** ただいま説明がありました議案第1号について質疑はございますか。

池田委員、お願いします。

○**池田委員** この改正により、図書館機能や市民サービスへの変化はあるのでしょうか。

○**教育長** 小野図書館長、お願いします。

○**図書館長** 図書館におきましては、行政上の事務執行で一部変更は生じますが、今までと変わらず図書館機能の向上、市民サービスの充実に努めてまいります。

○**教育長** ほかにございますか。

ないようですので、討論に入ります。

討論はございますか。

ないようですので、採決を行います。

議案第1号 四街道市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定については、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手をお願いします。

(全員賛成)

○**教育長** 全員賛成により、議案第1号 四街道市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定については、原案のとおり可決されました。

議案第2号 四街道市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令の制定について

教育総務課

○**教育長** 次に、議案第2号 四街道市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令の制定についてを議題とします。

事務局より説明をお願いします。

荒木教育総務課長、お願いします。

〈提案理由の説明〉

○**教育総務課長** 議案第2号についてご説明します。資料2—1を御覧ください。議案第2号 四街道市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令の制定については、四街道市教育委員会行政組織規則第8条第2号の規定により、教育委員会の議決を求めるものです。

本案は、市の組織機構改革方針に基づき、図書館の所属する事務局の部課を変更するため、所要の規定を整備する必要が生じたことから提案するものです。

資料2—2は、改め文です。

資料2—3を御覧ください。こちらが新旧対照表です。図書館の附属する事務局を教育部社会教育課へ変更するため、図書館に関する個別専決事項を追加するなどしたものです。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

【質疑応答】

○**教育長** ただいま説明がありました議案第2号について質疑はございますか。

では、ないようですので、討論に入ります。

討論はございますか。

ないようですので、採決を行います。

議案第2号 四街道市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令の制定については、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手をお願いします。

(全員賛成)

○**教育長** 全員賛成により、議案第2号 四街道市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令の制定については、原案のとおり可決されました。

議案第3号 四街道市教育委員会表彰規程の一部を改正する訓令の制定について

教育総務課

○**教育長** 次に、議案第3号 四街道市教育委員会表彰規程の一部を改正する訓令の制定についてを議題とします。

事務局よりお願いします。

荒木教育総務課長、お願いします。

〈提案理由の説明〉

○**教育総務課長** 議案第3号についてご説明します。資料3—1を御覧ください。議案第3号 四街道市教育委員会表彰規程の一部を改正する訓令の制定については、四街道市教育委員会行政組織規則第8条第2号の規定により、教育委員会の議決を求めるものです。

本案は、市の組織機構改革方針に基づき、図書館の所属する事務局の部課を変更するため、所要の規定を整備する必要が生じたことから提案するものです。

資料3—2は、改め文です。

資料3—3を御覧ください。こちらが新旧対照表です。図書館の所属する事務局を教育部社会教育課へ変更するため、図書館長を表彰審査委員会の委員から削除するものです。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

【質疑応答】

○**教育長** ただいま説明がありました議案第3号について質疑はございますか。

ないようですので、討論に入ります。

討論はございますか。

ないようですので、採決を行います。

議案第3号 四街道市教育委員会表彰規程の一部を改正する訓令の制定については、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手をお願いします。

(全員賛成)

○**教育長** 全員賛成により、議案第3号 四街道市教育委員会表彰規程の一部を改正する訓令の制定については、原案のとおり可決されました。

議案第4号 令和4年度四街道市一般会計補正予算(第7号)(教育委員会所管分)について
教育部

○**教育長** 次に、議案第4号 令和4年度四街道市一般会計補正予算(第7号)(教育委員会所管分)についてを議題とします。

事務局より説明をお願いします。

真田副参事、お願いします。

〈提案理由の説明〉

○**教育部副参事** 資料4—1を御覧ください。議案第4号 令和4年度四街道市一般会計補正予算(第7号)(教育委員会所管分)について、四街道市教育委員会行政組織規則第8条第3号の規定により、教育委員会の議決を求めるものです。

本案は、令和4年度四街道市一般会計補正予算(第7号)(教育委員会所管分)に同意することについて、市長が令和4年第4回四街道市議会定例会に議案を提出するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、教育委員会の意見を求めるものです。

資料4—2を御覧ください。(案)令和4年度四街道市補正予算書(抜粋)(教育委員会所管分)の6ページをお開きください。第2表、継続費、1段目、9款教育費、4項社会教育費、公民館管理運営事業ですが、2段目の同款同項同事業、旭公民館改修工事を2か年の継続事業として設定す

ることにより、1段目の旭公民館改修工事監理業務委託も2か年の継続事業としたものです。

1段目の監理業務委託につきましては、令和5年度に1,086万9,000円、令和6年度に1,630万3,000円、総額2,717万2,000円となります。

2段目、改修工事につきましては、令和5年度に1億7,987万2,000円、令和6年度に2億6,980万8,000円、総額4億4,968万円となります。

続きまして、7ページをお開きください。第3表、繰越明許費の追加ですが、一番下、9款教育費、4項社会教育費、公民館管理運営事業2,442万円は、千代田公民館受水槽更新工事が年度内に完了できない見込みであることから、繰越明許費として計上したものです。

続いて、8ページをお開きください。第4表、債務負担行為において追加が5件ございます。これは今後債務を負担するため、期間及び限度額を設定し、承認を得るものです。教育部の案件は8段目、社会科見学等バス借上料755万1,000円、その下、学校図書館システム運用支援委託799万7,000円、その下、医療的ケア児支援業務委託739万8,000円、その下、ICT支援員業務委託2,300万円、その下、GIGA運用支援委託409万2,000円は、全て指導課の事項となります。

続いて、9ページをお開きください。第5表、地方債補正(変更)の3段目、公民館整備事業、限度額1,410万円から2,480万円の変更につきましては、千代田公民館の受水槽更新工事の工事内容の変更及び空調設備改修工事に伴い、その財源として措置するものです。

次に、歳入ですが、13ページをお開きください。17款県支出金、2項県補助金、8目教育費県補助金、2節社会教育費補助金、学校・家庭・地域連携協力推進事業費県補助金の41万9,000円の減額につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、小学校を会場としている放課後子ども教室が活動を自粛したことによるものです。

14ページをお開きください。一番下、23款市債、1項市債、5目教育債、3節社会教育債、公民館整備事業債1,070万円につきましては、先ほど地方債でもご説明いたしましたが、千代田公民館の受水槽更新工事の工事内容の変更及び空調改修工事に充当するものです。

次に、歳出補正の主なものについてご説明いたします。36ページをお開きください。一番下、9款教育費、2項小学校費、1目学校管理費、小学校施設管理事業の10節需用費3,348万円と、37ページの一番上、同款3項中学校費、1目学校管理費、中学校施設管理事業の10節需用費1,229万4,000円は、ガス代、電気代の値上げに伴う経費です。

次に、38ページ、同款4項社会教育費、2目公民館費、公民館管理運営事業の14節工事請負費ですが、想定していた受水槽本体工事以外の工事も必要となり、更新する受水槽の給水方式の変更に伴い、高架水槽が不用となるとともに必要な工事を行うための経費です。

次に、39ページ、同款5項保健体育費、3目学校給食費、一番下の学校給食管理運営事業、40ページになりますが、17節学校給食用備品購入費167万4,000円につきましては、令和5年度に学級数の増加が見込まれる対応として、配膳台、運搬車等の経費です。ほか職員人件費につきましては、人事異動のほか給与改定に伴い計上されております。

説明は以上です。ご審議のほどよろしくお願いたします。

【質疑応答】

○**教育長** ただいま説明がありました議案第4号について質疑はございますか。

池田委員、お願いします。

○池田委員 補正予算書の6ページにある旭公民館改修工事の主な内容を教えてください。

○教育長 久保木社会教育課長、お願いします。

○社会教育課長 旭公民館は、昭和58年の竣工以来、約40年間大規模な改修を行ってこなかったため、多くの設備が老朽化しています。令和2年度に策定した公共施設個別計画では、令和6年から7年度にかけて2億2,000万円の追加改修を予定していましたが、令和3年度の空調設備故障を契機に前倒しし、設備更新を中心とした改修を行うこととしました。主な工事項目として、空調設備工事、エレベーター設備更新工事、受変電設備更新工事、電灯設備工事、非常用発電機更新工事等を予定しております。工期は、令和5年7月より14か月を予定しており、令和6年8月までとなっております。

以上です。

○教育長 ほかに質疑はございますか。

ないようですので、討論に入ります。

討論はございますか。

ないようですので、採決を行います。

議案第4号 令和4年度四街道市一般会計補正予算(第7号)(教育委員会所管分)については、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手をお願いします。

(全員賛成)

○教育長 全員賛成により、議案第4号 令和4年度四街道市一般会計補正予算(第7号)(教育委員会所管分)については、原案のとおり可決されました。

2. 報告事項

(1) 委員報告事項

○教育長 議事日程2、報告事項に入ります。

(1)、委員報告事項について、委員の皆様から報告等はございますか。

秋山委員、お願いします。

○秋山委員 3点ご報告させていただきます。

1点目、10月29日、四街道小学校の運動会を参観してきました。天候に恵まれ爽やかな秋空の下、低学年の部と高学年の2部に分け、保護者入替え制の感染対策をした開催でした。フライングの合図に気づかずゴール直前まで走ってしまう1年生がいたり、徒競走ではほんわかした気持ちになりました。高学年が低学年に優しく気を配り一致団結して応援する姿が、とても印象的な運動会でした。

2点目は、11月18日、印西市の原山小学校のICTを活用した公開授業の視察に行ってきました。私は、主に4年生の社会を見てきたのですが、まず驚いたことは、授業中、机に教科書、ノートを

出すことは一切なく、授業で使用するのはタブレットだけということです。必要な資料や情報などは、先生から児童のタブレットに送られ、授業での振り返りなど、またノートの提出もタブレットで生徒が先生に送るというものでした。グループごとで話し合っているときも作業は全てタブレットを用いて、向かい合わせになって、みんなで話し合っているのですけれども、みんな自分のタブレットに打ち込んでいるという、グループで作業をしているのだけれども、個々で何かを行っているという、何か不思議な感じでした。共有ノートとかロイロノート、Yチャートなどという様々なツールがあり、児童が巧みに操っていることにも非常に驚きました。また、授業は、教科横断的なものになっていて、1つの教科だけの視点ではなく、総合的な学習として幅広い視点を持たせるような指導案となっていることにも感心しました。今までの学習とは全く違う学習体制、指導案、このような授業がこれから当然のようになっていくのだなと感じるとともに、四街道市でもこのような授業体系に移行していく計画が必要になってくるのではないかと思います。

3点目です。11月20日、四街道市総合運動公園でWALLABY RUNに出席してきました。今回は場所を変え規模も縮小した大会ですが、エントリーしている方々は皆さん笑顔で、大会を楽しんでいるように見えました。今までは大規模でお祭りに似たにぎやかさがあり、皆さん楽しみにしている大会だったと思います。形を変えた今回のような大会は、大規模のようになにぎやかさはないけれども、なごやかな雰囲気にも包まれ、小規模な大会もよいものだなと感じました。ガス灯ロードレース、WALLABY RUN、どちらもそれぞれのよさがあり、今後どちらのような開催になったとしても、皆さんに楽しんでいただけるような大会になっていくのではないかと思います。

以上です。

○**教育長** ほかにございますか。

池田委員、お願いします。

○**池田委員** 報告が3件あります。

1件目は、豊田委員と参加した11月10日、11日に、群馬県前橋市で開催された令和4年度市町村教育委員会研究協議会第1ブロックです。全体会及び第1分科会は池田、豊田委員からは第3分科会を中心に報告をします。

1日目は、開会行事の後、文科省初等中等教育局より、初等中等教育施策の動向について、1、小学校における35人学級の計画的な整備と高学年の教科担任制の推進、2、学校における働き方改革、3、部活動の地域移行、4、児童生徒等に性暴力等を行った教員に対する厳正な対応、5、いじめ対策、不登校、ヤングケアラー支援、自殺対策等、6、夜間中学校の設置促進、充実、7、GIGAスクール構想の推進、8、デジタル教科書、9、中央教育審議会初等中等教育分科会提言、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた学校教育の在り方、10、特別支援教育の推進、以上10項目について説明があり、今後の教育の動向を知ることができました。

続いて、東京学芸大学教授、高橋純氏による「ICT機器を活用した個別最適な学びと協働的な学びによる新しい学びの実現について」の基調講演、そして高橋純氏、埼玉県戸田市教育長、前橋市教育長と文科省プログラミング情報化担当者による「令和の日本型学校教育の構築に向けたICT教育の在り方」について、パネルディスカッションを拝聴しました。いずれもICTの活用を推

進することを強く求めていました。

2日目の第1分科会、「教育現場における積極的なICT活用」について、埼玉県戸田市と群馬県下仁田町からそれぞれ実践発表の後の協議で、以下のことが取り上げられました。1、家庭間の経済格差と家庭学習格差、2、ICT活用と各教科の学習のバランス、3、市町村教委のICT推進への体制づくり、4、ICT活用に伴う財政負担、5、保護者の負担。まとめとして助言者からは、授業のICT化は、よい授業はよりよく、よくない授業はよりよくない授業が可視化されると、取組を強く訴えていました。以上です。

2件目は、11月18日、午後日程で開催された印教連指定、印西市立原山小学校の情報教育公開研究会です。私は、3年の理科授業参観と、その後の理科分科会、全体会に参加しました。電気を通す物と通さない物があることについて、予想、実験の結果、考察、本時のまとめと、全員の子どもが授業支援アプリ、ロイロノートを自由に使いこなしていたのが印象的でした。少し先を行く情報教育の実際を、学校だけでなく、市長部局や教育委員会事務局も参加できるようにすることも考えたらいかがかかと感じました。

3件目は、11月20日に開催された四街道WALLABY RUNです。四街道ガス灯ロードレース大会の代替大会となり、会場、参加規模ともこれまでと大きく異なり、大会事務局は大変なご苦勞をされたことと思います。感謝申し上げます。これまでの大会でも見られたゴール後の順位や完走した参加者、応援者の表情が、今回の大会ではとても身近に感じられました。従来と今回の大会のそれぞれのよさや課題があったことと思います。今後の計画については、実行委員会等の動向に関心を持っていきたいと思っています。

以上です。

○**教育長** ほかにございますか。

豊田委員、お願いします。

○**豊田委員** 私からは、4点ご報告いたします。

1点目は、10月29日に、栗山小学校の運動会を参観してきました。今年のスローガンは「勝っても負けても一発勝負！紅白共に夢に向かって突っ走れ」を基に、1、2年生は力いっぱい50メートルを走りました。3、4年生は、元気いっぱいよっちょれを踊りました。5、6年生は、すばらしい集団行動とフラグを披露してくれました。

2点目は、11月10日、11日の2日間、令和4年度市町村教育委員会研究協議会に池田委員と出席してきました。まず、1日目は全体会でしたので、池田委員と重複しますので割愛させていただきますが、ICT機器をうまく活用している事例発表を拝聴し感心するとともに、講師からは、まずは教育委員会や先生方が変わらなければ前には進めないとの厳しいご指摘を受け、会場内では苦笑する場面もありました。また、今後のために文科省の方からは、ICT活用に関する困り事や機種交換等についても問題提起をしてほしいとのことでした。

2日目は、第3分科会、「不登校児童生徒への支援における学校と関係諸機関との効果的な連携について」に出席してきました。

最初の発表は、埼玉県さいたま市教育委員会より、不登校児童生徒の中で学校内外で相談、指導等を受けていない人数は、全体の33%、約400人を、誰一人取り残さない、さらなる支援の充実の

ために、令和5年度からオンライン授業を含めたICTを活用した学習支援や体験活動を通して学ぶ喜びや人とのつながりを実感し、社会的に自立していくことを目指した不登校児童生徒支援センター、Growthを開設したそうです。そのGrowthは、出席扱いになるよう学校とも情報を提供・連携し、中学校3名、小学校1名、指導主事1名の先生方が、小中学校別のオンライン授業を行い、時間割には朝、昼、帰りのホームルームを取り入れ、生活のリズムづくりをしているそうです。8月30日現在で参加者数は、小学校43名、中学校74名の計117名となり、オンラインホームルームやオンライン授業の感想は、どちらも楽しかったが50%を超え、保護者向けにはオンライン保護者会を実施し、教育相談やサポート体制の充実を図り、今後は学びにつながってからの大切に、一人一人のステップアップに応じた支援をしていくそうです。

次に、群馬県玉村町教育委員会の発表では、魅力ある学校づくりをし、不登校の未然防止に努め、町独自でスクールカウンセラーを1校当たり30から100時間の追加勤務を可能にし、学校の教育相談体制の充実等、早期対応、継続的支援を行っているそうです。また、にじいろファイルの活用と町役場では学校教育課、子ども育成課、健康福祉課の窓口が並んでおり、常に情報共有が可能で連携が取れているそうです。今後はさらに小さな町ならではのフットワークのよさで、子ども、保護者、先生を孤立させず互いに相談できる環境をつくり、学校で学ぶ意義とセルフマネジメントができる子どもの育成に取り組んでいくそうです。

両校共にそれぞれの取組で、令和3年度は不登校児童生徒の復帰が、さいたま市では中学校24%、小学校21%、玉村町では小中学校合わせて約10%だそうです。本市においても参考にさせていただき、不登校児童生徒の支援につながればと思います。

3点目は、11月18日に、他の委員の方と印西市立原山小学校の情報教育公開研究会に出席してきました。私は、4年生の算数の授業参観をさせていただきました。最初に感心したのは、タブレットを使いこなしていて、棒グラフや折れ線グラフ等、参考資料の切替えやロイロノートを使って伝え学び合い、そして発表。発表は、タブレットを使いながら行い、皆で発言を復唱し、発表者はそれが自信につながり、また他の児童は発表の上手な子をまねる。その繰り返しで、自分の意見をうまく言葉にできるようになっていくそうです。また、タイピングがとてもスムーズなのは、水曜日の朝、全校で練習しているそうです。机には天板拡張が取り付けられてあり、上部は物が落ちないように折り返しがついていました。やはり常時タブレットを使用するには、既存の机では狭く、この器具があるからこそタブレット使用アップにもつながっているように感じました。

全体会に参加いたしましたが、ここでもやはり講評・対談では、先生方のICT活用の2極化ができています。まずは、管理職の方も先生方もタブレットを国語辞典と同じくふだん使いをしてください。失敗をおそれずに使用し、失敗してもそれをカバーし合う雰囲気づくりも大切であり、GIGA端末の常態化を心がけてください。クラウド活用によって、個別最適な学びと協働的な学びが広がるとのことでした。時代の流れを感じ、市内の先生方にも頑張っていたいただきたいと思います。

4点目は、11月20日に、四街道総合公園で行われた四街道WALLABY RUNに行ってきました。3年ぶりに開催でき、事務局、ボランティアの皆様には感謝申し上げます。例年と参加人数も異なり、スタートやゴールも混み合わず、選手の方々はとても楽しそうに走っていました。

以上です。

○教育長 ほかにございますか。

小館委員、お願いします。

○**小館委員** では、私から2点報告をいたします。他の委員と重複するところもありますので、そこは割愛したいと思います。

1点目、11月18日、原山小学校の情報教育の公開授業に行っていました。私としては、タブレットを活用しながらの主体的・会話的で深い学びって、どういうものが含まれているのか、あるいはGIGAスクール構想の中で個別最適化された学びというのが、どう実現されているのかということを見てきたつもりです。なかなか今の段階でこういう大きな成果があったというのは、はっきりは分らなかったのですが、この後、学校からも報告がされていくものと思いますが、どうか原山小に限らず、この管内で近隣でいろいろ先進的な取組がされていると思いますので、それらが四街道の子どもたちにいいように活用されるように、事務局の皆様にもご協力をお願いしたいなと感じながら参観していました。

2点目、11月20日、総合運動公園でのロードレースの大会に参加いたしました。これには市長もランナーとしてご参加くださりまして、また市長が、最終ランナーを関係者の皆さんと一緒に最後まで手をたたきながら応援して下さって大会を締めくくることができた、とても温かい様子を見ることができたのではないかなと思います。限られた、限定された大会でありますけれども、この後、これまでのかつての大会のような運営ができるのかどうかというのは難しい面もあるそうですけれども、可能な限り市民が健康な生活づくりをしていく、あるいは運動に親しむ、そういうものの一環の大きな機会になるのではないかなと思いますので、関係者の皆さんでそういう大会の実現に向けて、少しずつ努力を重ねていただけるとありがたいなと思います。

以上、2点です。

○**教育長** では、私から報告をします。まず、1点目ですけれども、11月4日、令和4年度第3回印教連常任委員会、印旛地区教育長会議が印旛合同庁舎で行われ出席しました。概要報告をします。

始めに、酒々井町、木村教育長から代表挨拶があり、次に事務局の成田市教育委員会から6点報告がありました。

1点目は、資料にある印教連会員名簿、7市2町の中で教育委員の退任、就任、再任があり、本市では田中友季子前委員が9月30日に退任、秋山伸子委員が10月1日に就任され、紙面で報告がございました。

2点目、印教連教育長職務代理者等会議は中止でした。

3点目、印教連指定研究学校の印西市立原山小学校、佐倉市立間野台小学校の公開研究会について報告がありました。

4点目、印教連の研修視察は中止でした。

5点目、令和5年度負担金について、6点目、印教連事務局業務分担の説明があり、令和5年度は本市の業務分担はございません。

協議事項では、1点目として、印教連教育功労者表彰について、担当である本市から表彰規程や候補者推薦等について説明し、了承されました。

2点目として印教連指定研究学校について、来年度公開予定校、来年度新規指定校、令和6年度、7年度指定研究学校市町についての説明、3点目として令和5年度行事予定案の説明があり、了承

されました。

最後に、連絡事項として、1点目として令和4年度印教連教育功労者表彰について、今後の会議予定や表彰式について、2点目として第4回定例常任委員会について説明がございました。その後、教育長会議が行われ、部活動の地域移行について情報交換があり、地域の現状等の諸課題について意見交換がありました。

2点目、同じく11月4日、令和4年度四街道市民文化祭、児童生徒作品展特別賞表彰式が、市文化センターで行われ、出席をしました。本年度は、市内小中学校、千葉県立千葉盲学校、千葉県立四街道特別支援学校の児童生徒から1,172点の作品が出品されました。その中でも優れた作品として、鈴木市長から市長賞11名、成田市議会議長から議長賞11名、私から教育長賞11名の児童生徒に賞状、賞品を授与しました。

3点目です。11月5日、印旛地区小学校体操大会が和良比小学校を会場に行われ、参観をしました。本年度の参加校は3校で、市内からは四街道小学校が参加していました。競技種目は、マット運動、跳び箱運動の2種目でした。例年は鉄棒運動を加えた3種目ですが、本年度は鉄棒運動はありませんでした。参加の児童は、連続技や着地の静止など、日頃の練習の成果を十分に発揮していました。大会関係者からは、コロナ前の参加校、十数校に戻ってほしいとのお話がありました。朝の始業前から体操に意欲を持つ子どもたちの指導にご尽力された先生方に感謝します。

4点目、11月9日、四街道市小中学校音楽発表会、11月16日、印旛地区小中学校音楽発表会が市文化センター大ホールで行われ、合唱の発表を視聴しました。マスクをつけての発表でしたが、参加の児童生徒は、仲間とのつながりや協力の姿など、練習の成果を発表し、美しいハーモニーを会場に響かせてくれました。感染防止対策に努めての発表会でしたが、音楽活動に励む児童生徒に発表の場を設けていただいた関係者のご尽力に感謝をします。

5点目、11月18日、千葉県教育委員会主催の地域学校協働活動推進員研修講座が、山梨小学校を会場に開催され、出席しました。参加者は、千葉県内各市町教育委員会職員、地域コーディネーター約30名でございました。初めに、本市の学校活動支援事業について、山梨小学校地域学校協働本部について、本市の千葉指導主事、山梨小学校の佐藤教頭、山梨小学校の柿沼地域コーディネーターが概要説明し、地域コーディネーターが学校とボランティアの方との調整をされている話がありました。

次に、3年生の理科・総合的な学習の自然観察会、4年生の総合的な学習のボランティア発表会、図書ボランティアの方の活動の参観がありました。その後、質疑応答があり、参加者からは、この事業についての予算や学校内での担当者について質問があり、千葉指導主事や山梨小学校の佐藤教頭から説明がありました。私からは、挨拶の中で学校は地域のふるさとである、学校は地域の皆様の生涯学習のプラットフォームでありたいと思います。子どもたちは、先生方以外の地域の皆様からいろいろなことを学べる、地域の皆様も、子どもたちと触れ合うことでご自身の生涯学習が推進されると思いますなどの話をさせていただきました。

私からの報告は以上です。

(2) 事務局報告事項

○教育長 次に、事務局報告事項に入ります。

前回の定例会以降に実施した各所属の主な事業等の報告について、事務局より説明をお願いします。

荒木教育総務課長、お願いします。

○**教育総務課長** 教育総務課の所管事業についてご報告いたします。

教育振興基本計画策定事業では、第2期計画の策定に向けて、11月17日に第2回の教育振興基本計画策定委員会を開催いたしました。会議では、計画の基本理念を議題とし、協議をしていただきました。

小学校施設設備維持管理事業では、四和小学校トイレ改修工事（I期）について、今後の運用、衛生面、メンテナンスの向上を考えて、一部工事内容を変更いたしました。工事は順調に進み、予定より早く年内に終了する見込みです。

中学校施設設備維持管理事業では、四街道北中学校の屋内運動場の雨漏り対策として、防水改修工事を行っていましたが、先月末に工事が完了いたしました。

なお、北中学校の屋内運動場は、今年度中に照明をLEDに交換する工事を行います。先日、一般競争入札により請負業者が決まりましたので、今後、学校を交えてスケジュール等の打合せを行い、子どもたちの安全を第一に工事を進めてまいります。

以上です。

○**教育長** 飯村学務課長、お願いします。

○**学務課長** 学務課の所管事業についてご報告します。

健康診査事業では、10月12日より開始した就学時健康診断が、11月16日に終了しました。各小学校の協力の下、ほとんどの就学予定児童が就学予定校で健康診断を受けることができ、各家庭に結果を通知いたしました。

少人数教育推進事業では、11月1日から次年度の少人数指導教員の募集を開始いたしました。これまでに昨年度の応募人数を超える28人の応募があり、11月15日から面接を実施しております。教育への情熱、信念、教育に関する知識、専門性等を見極めながら任用を決定してまいります。

最後に、新型コロナウイルス感染症に伴う11月の学校の状況ですが、11月24日現在、学務課が把握している11月中の陽性者は、児童66名、生徒35名、教職員11名となっております。

以上です。

○**教育長** 池田指導課長、お願いします。

○**指導課長** 指導課の所管事業についてご報告します。

教育相談体制支援事業において、本市では命の教育推進の一環として、12月10日の世界人権デーに合わせ、いじめ撲滅キャンペーンに取り組んでいます。この取組は、児童生徒がいじめ問題にじっくりと向き合う機会とし、いじめが起きない集団や学校をつくる意識を高めるとともに、豊かな人間性や社会性を育むことを目的としています。市教育委員会では、教職員向けにいじめ問題に関する取組の重点の提示、児童生徒・保護者への相談窓口の周知、第二庁舎外壁への懸垂幕の掲示な

どにより、いじめ撲滅に向けた啓発活動を行っています。各学校では、校長などによる全ての児童生徒に向けた講話の実施、学校の実態に応じたいじめ撲滅に向けた討論会、標語やスローガンづくりを実施します。また、学校だより、ホームページなどを活用し、いじめ撲滅に向けた取組の紹介などを家庭や地域へ行います。今後も各学校のいじめ問題に対する取組のさらなる充実を図り、いじめ撲滅に向けた指導、支援に努めてまいります。

以上です。

○**教育長** 久保木社会教育課長、お願いします。

○**社会教育課長** 社会教育課の所管事業についてご報告します。

市民文化祭事業では、10月16日から11月6日の期間、文化センターで開催され、舞台発表の部では54団体、展示発表の部では12団体、合計66団体の参加がありました。児童生徒作品展では、市内小中学校、千葉盲学校、四街道特別支援学校から、合計1,172作品の出品がありました。その中から、市長賞、議長賞、教育長賞について、それぞれ11作品が選出され、11月4日に、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しながら各賞の表彰式を執り行うことができました。

市民大学講座事業では、市政だよりの10月15日号におきまして、市民大学講座（専門課程）の受講生募集を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止のための定員36名に対し、10月28日の締切りまでに29名の応募をいただき、受講生を決定いたしました。

市民大学講座（専門課程）は、12月3日から3月25日までに全8回のプログラムを愛国学園大学構内で受講していただく予定です。

以上です。

○**教育長** 田中スポーツ青少年課長、お願いします。

○**スポーツ青少年課長** スポーツ青少年課の所管事業についてご報告いたします。

ガス灯ロードレース大会事業では、代替事業として四街道WALLABY RUNとして11月20日に開催し、約400人のランナーが彩り豊かな総合公園を走り抜けました。当日は鈴木市長もレースに参加され、参加者と一緒に気持ちのいい汗を流されておりました。参加者にはアンケートへの回答をお願いしており、早速回答いただいたものの中には、開催に対する感謝の声や楽しんで走れたなど、大会に好意的なご意見がほとんどでした。アンケートは12月末まで実施しておりまして、ご意見については、今後の大会運営にできる限り反映していきたいと思っております。

なお、当日ご来場いただきました教育長はじめ教育委員の皆様、寒空の中、ランナーへの応援をいただきまして、ありがとうございました。

以上です。

○**教育長** 小野図書館長、お願いします。

○**図書館長** 図書館の所管事業についてご報告します。

資料管理整備事業では、秋恒例の文学賞受賞作品の展示を行っています。直木賞、江戸川乱歩賞、

本屋大賞など、エンターテインメント性の高い文学作品と、芥川賞、読売文学賞など芸術性の高い文学作品をそれぞれまとめて展示し、貸出しを行っています。500冊ほどの本を準備していますが、展示した棚が寂しく見えるくらい皆さんにお借りいただいています。ここ2年ほどの特徴として、純文学作品がよく読まれるようになったことが挙げられます。今後も多くの来館者の目に留まるよう、様々なテーマで本を紹介する活動を続けてまいります。

読書学習推進事業では、11月10日に大日小学校、22日に栗山小学校で移動図書館の学校訪問を行いました。この事業は、小学1年生を対象に読み聞かせやブックトークを交えながら、「はたらくじどうしゃ移動図書館」の役割を紹介し、読書への関心を高めることを目的に実施しているものです。令和3年に新しくなった移動図書館は、どこへ行っても人気があります。移動図書館の力を借り、新しい本との出会いをつくれたのではないかと思います。

令和4年10月の貸出し冊数は2万6,493冊でした。

以上でございます。

○**教育長** 鶴田青少年育成センター所長、お願いします。

○**青少年育成センター所長** 青少年育成センターの所管事項についてご報告します。

青少年育成支援事業では、10月の相談活動については50件ありました。相談案件によっては、必要に応じ、スクールソーシャルワーカーを含めての所内ケース会議を開き、チームとして対応しております。また、補導活動については、未成年者喫煙の補導が1件ありました。その他、市内大型店舗周辺において青少年の喫煙情報もあることから、関係機関との連携を密にして非行防止への対応に努めております。

また、11月22日、わろうべの里多目的ホールにおいて、第2回四街道市学校警察連絡委員会が開催され、NPO法人ユニバーサル就労ネットワークちば、副理事長の平田智子氏を講師としてお招きし、「引きこもりの現状と課題について」と題し、ご講演をいただきました。その後、中学校区に分かれ情報交換を行い、大変有意義な会議となりました。

以上です。

【質疑応答】

○**教育長** ただいまの報告について、委員の皆様から質問等はございますか。よろしいですか。ないようですので、(2)、事務局報告事項を終了します。

(3) 11月の行事報告及び12月の行事予定について

○**教育長** 次に、(3)、11月の行事報告及び12月の行事予定についてに入ります。
事務局より説明をお願いします。
真田副参事、お願いします。

○**教育部副参事** 資料5を御覧ください。11月の行事報告及び12月の行事予定について、各所属の行事から主なものを抜粋してご説明いたします。

初めに、1ページから2ページ、11月の行事について申し上げます。

事業関係では、各種公民館事業、図書館事業のほか、4日に社会教育課所管の児童生徒作品展特別賞表彰式、20日にスポーツ青少年課所管の四街道WALLABY RUNが行われました。

また、11日から12月10日まで、指導課所管のいじめ撲滅キャンペーンが行われております。

会議関係では、17日に教育総務課所管の教育振興基本計画策定委員会、22日に青少年育成センター所管の学校警察連絡委員会が行われました。

続いて、3ページ、12月の行事予定について申し上げます。

事業関係では、各種公民館事業、図書館事業のほか、4日に社会教育課所管の「市民劇団 座・劇列車第32回公演」、11日にスポーツ青少年課所管の印旛郡市駅伝競走大会が行われます。

会議関係では、21日に、青少年育成センター所管の青少年補導委員 千葉市・四街道市隣接地域交流会が行われます。

その他の行事については、記載のとおりです。

以上です。

【質疑応答】

○教育長 ただいまの説明について、委員の皆様から質問等はございますか。

ないようですので、(3)、11月の行事報告及び12月の行事予定についてを終了します。

3. その他

○教育長 次に、議事日程3、その他に入ります。委員の皆様から何かございますか。

小館委員、お願いします。

○小館委員 では、2点、お礼とお願いを申し上げたいと思います。

議決事項でそれぞれ承認が既に済んでいることとなりますけれども、補正予算に絡んで、特に建物だとか様々な改修の時期を迎えている状況があると思いますが、そういう中で次から次と出てくる難題に対して、時期を外さないようにして教育委員会と市長部局のほうで連携を取りながら、このような改修への取組を丁寧に行っているということについては、大いに感謝を申し上げたいと思います。

また、この中で400万円ほどGIGAスクールに関する補正予算が組まれておりました。その中身を聞いてみますと、パソコン等の子どもたちの情報、市内児童生徒全員の学年等が入れ替わっていく中の情報の差し替え等を指導主事がやってくださっていたというお話を伺いました。これは確かに指導主事は能力があればできることかもしれませんが、指導主事はとりわけ教育委員会の中でも直接学校の先生や子どもたちへの指導に関わっていくという、教育行政に限らず専門性を持っている職業の一人だろうと思うのです。そういう意味で外部に委託できることについてはしっかりと予算を取ってお願いをして、指導主事は本来の専門性を生かした教育行政に専念する、そういう環境をつくっていくというのが教育委員会の大事な役割だろうと思います。ここに表れている予算はわずか400万円かもしれませんが、教育委員会としての姿勢が見て取れる大事な予算づけだと思いますので、これからも限られた市全体の予算の中で取り組まなければいけないことですか

ら、市長部局と連携を取りながらお願いをしたいのが1点であります。

2点目であります。この組織改編といいますか、この中で図書館がこれまでの教育部から社会教育課の中に取り込まれていく。市民の皆さんがどう受け止めるかは分かりませんが、個人的には、そのことは何か図書館教育とか図書館の扱いを軽んじているのではないかという印象を持った一人であります。ただ、先ほど池田委員の質問に対しても、そうではないのだと、この取組を通して市民へのサービスを一層濃いものにしていくのだ、発展的な取組姿勢だというご説明がありましたので、それを信じたいと思います。ただ、私は、この間、小野館長を中心に四街道市の図書館運営が大変着実に運営されてきて、市民の皆さんからも大変大きな評価をいただいていると個人的にいろんな情報で耳にしております。ここで館長から毎月ご説明いただく図書館の丁寧な説明の状況から、図書館が今何をしているのか、どういうことに困っているのか、これから何をしたいのか、そういうことが見えてくる説明でありました。それは、教育委員会への説明というものを通して、市民に対する情報提供でもあったと思います。どうか読書離れや活字離れが、パソコンの普及だとかスマホの普及等の中で一層進んでいくことが危惧されるわけですが、活字に触れながら、そして新たな感動や出会いを図書を通してやっていく、そういう中で市民の情操だとか心、ひいては子どもたちの育成をしていくということをこれからも大事にしていただきたいと思いますし、先ほど回答にあったように、図書館が社会教育課の中に入っていくということによって、よかったと市民の皆様から思ってもらえるような、そういう取組を一層心がけていただきたいと思います。

以上でございます。

○教育長 ほかにございますか。

委員の皆様からないようですので、事務局より何かございますか。

○教育部長 特にございません。

○教育長 ないようですので、その他を終了します。

閉会宣告

教育長

○教育長 以上をもちまして、今定例会の議事日程は全て終了しました。

令和4年度11月四街道市教育委員会会議定例会は、これにて閉会します。

次回の会議は、令和4年12月23日金曜日、午後2時から第2会議室にて定例会を開催します。

お疲れさまでした。